



みやざきナースプラネット

看護部便り 30号
2018. 夏号

夏です！ 今年もめちゃめちゃ暑いですが、夏バテしないように美味しいものをたくさん食べて頑張りましょう!!

キラ星人

2P S ナースエイド

8年前に夫の介護のために当院を退職しました。夫を看取った後は、近所のJAで4年くらい働いていました。今回、当院の求人募集を見て、もう一度みやざきで働きたい!と思い応募しました。再就職当初は、勘が鈍っていましたが、同僚に教えてもらいながらやっているうちに8年前の記憶が戻ってきました。

歳は重ねていますが、まだまだ元気です。頑張りますのでよろしくお願いいたします。

アカデミーアイランド

精神科認定看護師の活用方法

3P S・M

研修でご迷惑をおかけしましたが、無事、精神科認定看護師を取得することが出来ました。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、精神科認定看護師と言っても、「いったい何をやる人なの?」という疑問もあるのではないかと思いますので、少し説明させていただきます。

認定看護師は、別名「リソースナース」とも呼ばれます。つまり「資源」という意味です。資源は活用されなければ意味がありません。資源を利用するつもりで、どんなことでもまずは相談ください。一緒に考えます。具体的に、他院ではどのようにリソースナースを活用しているかという点、コンサルテーション(ケアカンファレンス出席や相談)や、看護研究の相談、勉強会の相談、悩み相談、人生相談? など多岐にわたります。他にも地域での講演や、PTA等から小・中・高校での講演なども行っているようです。まずは、気軽に声掛けくださると嬉しく思います。

我が家のペット自慢

Aさんちのベル



ミニチュア、ダックスのベルです。とてもピピリで、ちょっとおとなしい子です。娘達には何をされても怒らず、抵抗もない為、時々脱いだ靴下を鼻にはめられてもがいています。大きな手術を2度程していますが、元気に暮らしています。10歳と高齢になってきたので、のんびりと共に過ごしていこうと思っています。

みやざきナースマン



今回のお題「私の不思議な（もしくは恐ろしい）体験」

＊詳細を知りたい方は直接本人まで！

I 看護師	以前勤めていた病院で「夜勤帯で落武者が出た」と申し送りがあった。その後、施設をお祓いし、職員全員にお守りとお清め塩が配られた。地元の人曰く「昔いわくつきの土地だった」ようす…。自分も夜勤中に2回、金縛りにあった。
I 看護師	山の中の小っちゃな十字路で（左右は一時停止）左から突っ込まれた。お互いスローだったのであわや…は免れたが、隣席の知人が「止まれでしょう！」と相手に向かって怒鳴った。当然相手に聞こえるはずもなく過ぎ去った。怖い怖い！安全運転を！
O 看護師	専門学校時代になぜか体重が30kgも増えた。何かに取り憑かれていたのか…
K 看護師	子どもがまだ小さい頃、千葉県の民宿に泊まった時、子どもが怖い夢を見て、そこに寝たくないというので代わりに寝たら、壁の中から手が出て「こっちへおいで」と手招きされた夢を見た。
K 看護師	以前の病院での遅番の勤務の時、エレベーターから子どもの笑い声がして、1Fから手術室まで上がってきた。怖くなって確認しなかったが、帰り際に1Fの検査室を見ても誰もいなかった。誰が動かしたのかは今もわからない。
S 師長	むかし昔、ナース室での丑三つ時…カルテがパタパタと倒れていった。キャッキョウふうと声が公衆電話廻りから聞こえるので「どうしましたか」と廊下に出たら誰もいなかった。
S 看護師	地下鉄サリン事件の少し前、丸ノ内線に乗っていた。荒川沖駅での土浦連続殺傷事件の少し前、駅の通路を通った。ジョイフル本田荒川沖店、殺人未遂事件の少し前、店の駐車場にいた。「てるみくらぶ」倒産前に5回程ツアーに参加してた。不思議な何かに感謝しながら日々を大切に過ごしています。
S 主任	ICU勤務の時、ベッドのカーテンから手を出して、Nsを呼ぶ仕草をする人が見えたが、モニター画面には「No Bed」となっていた。見に行ったら誰もいなかった。
N 師長	新島に行くときに竹芝桟橋で埼玉県から来たヤンキーに絡まれたときは怖かった。19歳の時だった。
N 主任	6Fのトイレの水が自動的に流れる（自分以外に誰もいない）
N 副部長	小学生の頃、橋の欄干を速足で渡っていたら踏み外して川に落ちた。踏み外した瞬間の足の裏から伝わった何もない感がゾッとして妙に恐ろしかった。
N 看護師	手足を縛られ、鼻毛を抜かれて「こんなの夢だ」と思ったら、やっぱり夢だった。
H 副主任	初詣、氷の張った真冬の池へダイブ。夏休み、カブトムシを捕りに行き、ハチに頭を刺され意識消失。
H 看護師	2時頃、6Fのトイレに入っていたらドアをノックされた。外には誰もいなかった。小学生の頃、二段ベッドから外を見ると、電柱に手をついている片足のない女性が立っていた。

M 看護師	20歳の頃、筑波山を車で走行中に崖から落ち、車は大破したが全く怪我をしなかった。
Y 副主任	一人夜勤の病棟で、複数の患者さんから「今日は二人で夜勤かい？」と言われた。不思議に思って先輩看護師に話してみたところ、事故死した男性看護師が、たまにラウンドしているとのことでした。
Y 看護師	寝て起きようと思ったら、体が動かなかったことが一度あったように思う。